

インテグラは全車ホンダDOHC。レーシング・ロマンが香る

Power

Performance

F-1テクノロジーが創造した、高性能・高感度

HONDA DOHC 1.6 LITER 16-VALVE

たとえそれがどんなに高度なメカニズムであろうとも、真に必要なものである限り、インテグラは惜しみません。あの4バルブHONDA DOHCを、ベースエンジンとして全車に搭載したのも、圧倒的な走りの性能を常識を超えた低燃費で実現したい、と願ったからです。走りにも、燃費にも安易な妥協をしたくない、と考えたからです。4バルブDOHCは吸・排気効率が非常に高く、ハイパワーを生み出す最良の方式といわれています。しかも、センタープラグ方式が採用できるため、燃焼効率も実に優れている。つまり、ハイパワーと低燃費を同時に満足させることができる方式なのです。そしていま、インテグラはこの4バルブDOHCを搭載するだけでなく、そこに2つの個性までも誕生させました。クルマを友とするすべての人に、自分のレベルでDOHCならではの気持ちのよい走りを満喫していただくために。



CARB.

爽快感あふれるマイルドな走り。4バルブDOHC+シングル・キャブレター仕様。

ホンダ独自のこの組み合わせが、いまDOHCから新たな可能性をひきたしました。キャブレターの採用により、全域にわたってフラットなトルク特性を実現。低・中速など実用域での使いやすさと燃費を大幅に向上させました。DOHCならではのシャープな吹き上がりはそのままに、マイルド感にあふれた、素直で爽快な走りを体感させてくれます。

総排気量	1,590cm ³
最高出力	115ps / 6,500rpm
最大トルク	13.8kg-m / 4,000rpm
10モード走行燃料消費率	15.4km/l
パワーウェイト・レシオ	7.74kg/ps (LS 5速車)

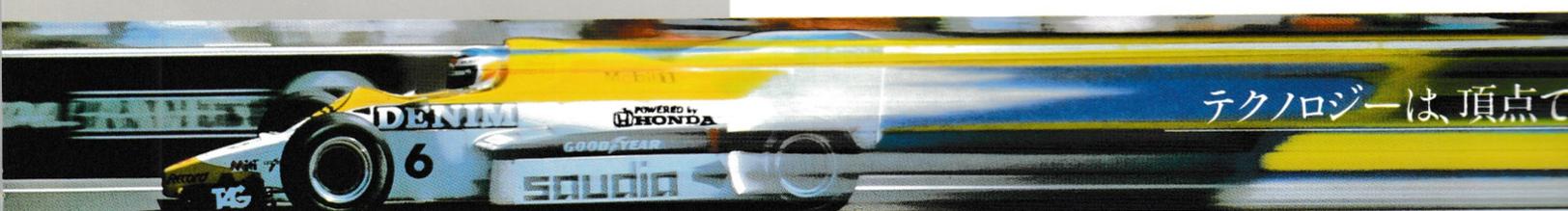


PGM-FI

研ぎ澄まされたりニアな加速。DOHCの新たな到達点。P

あのホンダF-1にも採用されている電子ホンダオリジナルPGM-FIをはじめ、高ムを導入するなど、レーシング・テクノロジーしました。1.6lの常識をはるかに凌ぐ、驚スを発揮。DOHCの究極のポテンシャルを実現しています。その走りはどこまでも俊敏。刺激的です。

総排気量	
最高出力	
最大トルク	
10モード走行燃料消費率	
パワーウェイト・レシオ	



テクノロジーは、頂点で

FRONT
SPACE ORIENTED REACTION-TUBE TORSION-BAR TECHNOLOGY SUSPENSION



REAR
SPACE ORIENTED RESPONSIVE TRAILING-LINK TECHNOLOGY SUSPENSION

DOHCパワーにはこのサス。高性能スポルテック・サス

FRONT HONDA DOHCパワーを自

走り性能を高めると同時に、低ボンネットも実現したい。フロントには、ストラット高を低くにより反発力を生むトーションバースブダンパーからコイルスプリングを除去し位置を大幅に下げ、低ボンネットた、ばね荷重がダンパーマウントにバーの採用で、ばねレートを低減。能となり、ロングホイールベースと地に大きく寄与しています。コンプライアンス機能

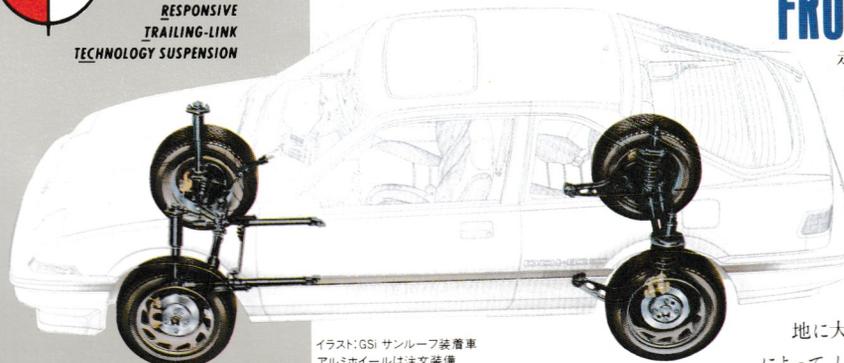


イラスト: GSI サルーフ装着車
アルミホイールは注文装備

によって、しなやかな乗り心地も実現しています。